

非在来型天然ガスのすべて

～購読のご案内～

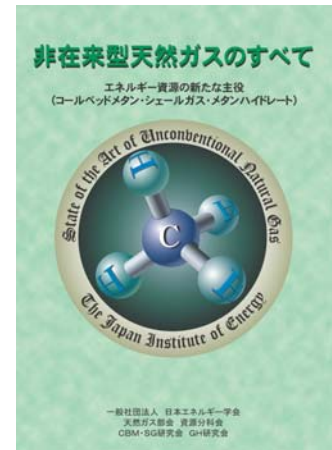
我が国では、2011年に発生した東日本大震災に伴う福島原子力発電所の事故の結果、エネルギー基本政策の見直しが検討されており、その中で一次エネルギー供給源としての天然ガスの比率及び役割が高まっています。一方、海外では特に米国における「シェールガス革命」の進展により、世界の一次エネルギー供給の状況及び見通しが大きく変化してきています。また、コールベッドメタンも豪州クイーンズランド等で実用化が図られています。更には、国内でも「MH21プロジェクト」において2013年3月に紀伊半島沖の南海トラフにおいてメタンハイドレートの世界初の海洋産出試験に成功し、国産エネルギーとしての実用的生産に向けたフェーズが一段階進んだ状況になってきています。このように、現状で天然ガス、特に非在来型天然ガスの重要性が我が国のみならず世界的に広く認識されてきています。

(一社)日本エネルギー学会の天然ガス部会では、このような天然ガス、特に非在来型天然ガスに関する現状のエネルギー情勢を鑑み、天然ガス部会の編集による非在来型天然ガスに関する概説の書籍「非在来型天然ガスのすべて～エネルギー資源の新たな主役(コールベッドメタン・シェールガス・メタンハイドレート)～」を2014年5月に発行することにいたしました。本書は、非在来型天然ガスについて総括的かつ技術的な情報をまとめたものであり、その理解にお役に立つものになると思います。

**書名：「非在来型天然ガスのすべて～エネルギー資源の新たな主役
(コールベッドメタン・シェールガス・メタンハイドレート)」**

編集委員会

- 委員長 島田 莊平 (天然ガス部会 資源分科会長、CBM・SG研究会主査、元東京大学)
- 副委員長 内田 努 (天然ガス部会 GH研究会主査、北海道大学)
- 編集幹事 竹谷 敏 (GH研究会幹事、産業技術総合研究所)
- 編集委員 奥田 誠 (天然ガス部会幹事、東京ガス)
- 大賀 光太郎 (CBM・SG研究会幹事、北海道大学)
- 西尾 晋 (CBM・SG研究会幹事、東京ガス)
- 佐藤 幹夫 (前GH研究会幹事、産業技術総合研究所)
- 篤史 (GH研究会幹事、大阪大学)
- 木田 真人 (GH研究会幹事、産業技術総合研究所)
- 岩渕 涉 (GH研究会幹事、三井造船)
- 川村 太郎 (GH研究会幹事、中外テクノス)
- 安藤 純一郎 (資源分科会幹事、石油資源開発)
- 田中 広樹 (資源分科会幹事、国際石油開発帝石)
- 萩原 直人 (資源分科会幹事、東京ガス)
- 編集顧問 藤田 和男 (前GH研究会主査、東京大学名誉教授)
- 吉武 惇二 (前CBM・SG研究会幹事、元慶応大学)
- 事務局 本間 勲 (日本エネルギー学会)
- 卯西 裕之 (日本エネルギー学会)



発刊：日本工業出版(株) 体裁：B5判、約300頁 2014年5月発行

価格：定価 2,500円＋税＋送料100円

日本エネルギー学会・会員特別価格 2,200円＋税 (送料サービス)

目次：

<ul style="list-style-type: none"> 第1章 非在来型天然ガスへの期待 <ul style="list-style-type: none"> 1.1節 非在来型天然ガスとは 1.2節 非在来型天然ガスの展開 1.3節 非在来型天然ガスの成因 1.4節 非在来型天然ガスの資源量 第2章 コールベッドメタン <ul style="list-style-type: none"> 2.1節 コールベッドメタン貯留層の評価 2.2節 コールベッドメタン開発 2.3節 コールベッドメタン増進回収 2.4節 各国におけるコールベッドメタン開発 第3章 シェールガス <ul style="list-style-type: none"> 3.1節 シェールガス貯留層の評価 3.2節 シェールガスの開発技術 3.3節 北米(米国、カナダ)におけるシェールガス開発 3.4節 その他の国におけるシェールガス開発動向 	<ul style="list-style-type: none"> 第4章 メタンハイドレート <ul style="list-style-type: none"> 4.1節 メタンハイドレートの地質と探査 4.2節 メタンハイドレートの分布と資源量試算 4.3節 メタンハイドレート掘削技術 4.4節 メタンハイドレート開発技術 4.5節 国内外のメタンハイドレート研究開発動向 4.6節 ガスハイドレートの物理化学 4.7節 ガスハイドレートの物性利用 4.8節 ガスハイドレートの来し方・行く末 第5章 天然ガスにかかる将来像 <ul style="list-style-type: none"> 5.1節 新しい天然ガス利用システムの展開 5.2節 シェールガスとシェールオイルの生産と価格 5.3節 2035年におけるアジアのエネルギー社会の将来像
---	---

勤務先			
ご住所	〒		
ご氏名		ご所属	
電話		E-mail	
申込み部数	(日本エネルギー学会様会員価格・送料サービス) 本体 2,200円＋税 × () 冊 = ¥ () 円		

お申し込み・お問い合わせ／日本工業出版(株) TEL：03-3944-1181 FAX：03-3944-0389

Mail：sale@nikko-pb.co.jp